



森田和則 送迎員

- ①なまけもの
- ②うちではのんびりしています
- ③旅行(コロナを気にせず早く行きたいですね~)

今回は、送迎員さんの紹介です。ベテランドライバーさんたちです。

- ①自分を動物に例えたら
- ②①の理由
- ③趣味・特技

職員紹介

巻口洋 送迎員

- ①ゴリラ
- ②農園の近くゴリラの銅像に似ていると言われていますw
- ③ウォーキング♪



すべて自分の絵のオリジナル!

- 1位 Tシャツ
- 2位 キーホルダー
- 3位 クリアファイル
- 参加賞 えはがき

「君だけの秋を切り取ろう」と、公園外出でドングリや落ち葉を拾ったもので創作したり、撮影した風景を、絵や写真にしたり、出来上がった「秋」を作品にしました。
 参加した仲間の作品を事業所内で展示し、仲間と職員で投票。入賞者には、その作品をプリントしたグッズが景品として渡される予定です。秋のバスハイクは、コロナ感染予防のため中止となりましたが、例年とは違う秋を堪能できました。

つながる
 えーる
 瓦版
 かわらばん

障がいがあっても地域のなかでふつうの生活を

施設長コラム

Nothing About us without us
 私たちのことを私たち抜きに決めないで

日本では毎年12月3日から9日までを「障害者週間」として、国民の間に広く関心と理解を深める意味を伝えようとしています。2006年、国連で「障害者の権利に関する条約」が採択され、我が国も2014年1月に同条約を批准(条約に書かれていることを守ると、国として約束すること)しました。この策定には、世界各国の障がいのある方々が参画しました。その時の合言葉が「私たちのことを私たち抜きで決めないで」でした。この合言葉には、「障がいがあっても主体者として尊重されるべきもの、大事な決り事を自分たちで決められる」の意味が込められています。
 今年の夏は「東京2020パラリンピック」でたくさん障がい者があらゆる競技で活躍しました。こうした世界的行事を通して更にノーマライゼーションの考え方が深まることを願っています。
 佐々木 篤

■12/8(水)
 10:30~14:00
 「福岡おもちゃ箱」
 (南区松原1丁目18-1)
 木製の玩具、蜜ろうクレヨン、蜜ろう粘土、化粧品、洗剤などを販売するお店の外のテントでマルシェが行われています。
 ■コロナウイルス対策のため、販売は職員のみ場合があります

ホームページはQRをクリック!



Christmas ver. on SALE!

かわいいクリスマスを彩るフェルト商品ができています! ツリーやリースにぶら下げてお楽しみください。台紙デザインは NAOTO さんです。直接やり取りできる方は販売できます。連絡帳やお電話にてご連絡くださいね!(手作りのため、色はお任せ下さい)。



ステージ出演します!

障害者週間のつどいが福岡市役所前で行なわれます。12/5(日)は、葦の家と合同で「わははサンパ」をステージで踊る予定です。(12:50頃)。えーる油山からも事前に希望をいただいていた仲間とステージにたちますので、お時間のあるかたは応援よろしく願います!(バザー出店はありません)



仲間も大地に触れ、山に囲まれた畑の空気に癒されています。これからも四季を通して皆様に安心して食べていただける野菜を作っていきますので楽しみにしてくださいね。

えーるとつながる「もの」「ひと」「ところ」 File.9

那珂川農園

令和2年4月より、那珂川市西畑の農地を日下部様より借りています。さつまいも・里芋・じゃがいもにんにく・白菜・キャベツ等を植え付け、水やりや雑草取り、収穫を仲間と共に頑張っています。
 そんな活動を近くにお住いの葦田さん(写真)がいつも暖かく見守ってくださいています。畑を耕したり、野菜の育てかたのアドバイスを下さったりと縁の下の力持ちとして、心強い応援団です。ありがとうございます。

2021年12月1日発

社会福祉法人葦の家福祉会
 多機能型障がい福祉サービス事業所

えーる油山

〒814-0155
 福岡市城南区東油山1丁目6-39
 TEL.092-834-8900
 FAX.092-834-8910
 e-ru@sage.ocn.ne.jp

発行責任者 佐々木 篤
 発行担当者 山内恵美子

今月の題字/浜崎秀代さん